

## 平成 31 年 第 1 回定例会大綱質疑通告書

第 1 回定例会大綱質疑が、3 月 5 日から 3 月 6 日まで次のとおり行われます。

【3 月 5 日（火）】

順	通告議員	質疑事項	要 旨
1	6 番 西川 剛 (民政クラブ)	1 本市に見合った移住政策の構築について	(1) 新年度に設置される創生戦略課、総合的な相談窓口であるナビデスクの概要について (2) 移住政策のパッケージ化で想定される、本市の既存事業とその事業規模は
		2 超過勤務縮減プログラムについて	(1) プログラムの概要及び今年度実施における効果について (2) 職員は地域においても必要とされる存在、プログラムの着実な実施により、業務の効率化や財政効果のみならず地域地域で活き活きと活躍を
2	7 番 谷 守 (公生クラブ)	1 「健やかで豊かな心育むまちづくり」の基本計画について	(1) 民生費歳出予算額が、対前年予算額より減額となった主要因等は (2) 敬老バス乗車証交付事業について
		2 「魅力と活気あふれるまちづくり」の基本計画について	(1) 商工費歳出額が対前年予算額より増加した主要因等は (2) 「中小企業振興条例」の見直し策について (3) 事業承継支援事業とまちなか未来計画事業について
3	2 番 真保 誠 (公生クラブ)	1 士別市まちづくり総合計画について	(1) 計画の初年度を終えるにあたり、H30.3 に策定された「士別市行財政運営戦略」の【4つの基本方針】の取り組みは実現されているのか (2) 牧野市長の掲げる「健康長寿」「子育て」「個性あるまち」の日本一は何をもって日本一なのか
		2 第三セクター等経営健全化方針について	(1) H31 年度からの 3 年間の経営改善プランの具体的な内容と収支計画は (2) 「経営検討委員会」の詳細について
4	3 番 苔口千笑 (公生クラブ)	1 産後ケア事業について	(1) 対象時期について (2) 事業の種類（実施方法）について
		2 地域おこし協力隊活動事業について	(1) 昨年度予算と比較し大幅に減額された理由について (2) 「おためし協力隊」の導入は検討しないのか

順	通告議員	質 疑 事 項	要 旨
5	12 番 大 西 陽 ( 高 志 会 )	<p>1 T P P 11 と日欧 E P A の 発効による本市農業への 影響について</p> <p>2 家畜伝染病の口蹄疫に対 する防疫対策について</p>	<p>(1) 国の算出方法で試算した本市の農畜産物生産減少額は</p> <p>(2) 実態により近い影響額を把握するために情報収集と分析が必要では</p> <p>(1) 本市における防疫対策の現状について</p> <p>(2) 防疫対応マニュアルの活用及び関係者への周知方法について</p>

【3月6日（水）】

順	通告議員	質疑事項	要旨
6	15番 山居忠彰 (民政クラブ)	1 新年度予算と組織機構改革について	(1)財政健全化と持続可能な財政基盤確立は (2)スクラップアンドビルド、廃止と創生の効果は (3)大胆な組織機構改革の狙いは
		2 国際交流と外国人労働者受け入れ拡大について	(1)国際交流事業の到達点は (2)本市における技能実習生の労働実態は (3)改正入管法の影響と今後の対応は
		3 働き方改革と会計年度任用職員制度について	(1)法改正後の動きと今後のスケジュールは (2)本市の臨時職員・非常勤職員の数と勤務実態は (3)採用・中断・格差・一般職化・財政問題は
7	4番 喜多武彦 (高志会)	1 今後の社会教育事業について	(1)各部署の社会教育事業の状況は (2)勤務時間外を含めた職員の対応状況は (3)目的が類似した事業の精選や統合の考え方は (4)社会教育事業の住民主体の活動に移行しているという実態は
		2 コミュニティ・スクールの推進状況は	(1)现阶段の成果と課題は (2)市街地地区におけるコミュニティ・スクールの方向性は
		3 今後の適応指導教室の在り方について	(1)現在の利用状況及び次年度の見込みは (2)適応指導教室における活動の実態は (3)利用した子どもたちの学校復帰や進学状況は (4)指導員や設置場所に関する今後の考えは

順	通告議員	質疑事項	要旨
8	11 番 国 忠 崇 史 ( 無 会 派 )	1 大型廃墟対策のあり方について	(1) 「まちなか未来計画」のなかでどのように位置づけるか (2) 旧・雇用促進住宅士別宿舍の現状は (3) 国道沿いの旧ホテル、旧スーパーマーケットなどの所有者・地権者との連絡状況は
		2 交通安全施策と除雪との関係は	(1) 「地域安全マップ」と「危険交差点マップ」とは関連づけられないのか (2) 広通り（グリーンベルト）の、積雪期における危険性について (3) 道路交通法第 38 条と道路への雪出し禁止の周知は十分か
		3 労働者保護と「働き方改革」	(1) 市庁舎建設など市内現場の週休 2 日は確保されているか (2) 学校教職員の多忙化は「コミュニティ・スクール」化で軽減されるのか (3) 公共調達基本方針の実施状況と見直しの可能性は
9	8 番 村 上 緑 一 ( 公 生 ク ラ ブ )	1 今後の農業振興の考え方について	(1) 農業と農村の現状について (2) 次世代農業と家族農業について (3) 農業・農村活性化と担い手支援について
		2 平成 31 年度予算編成について	(1) 消費税引き上げによる対応策について (2) 財政調整基金の今後の見通しについて (3) 財政健全化の取り組みについて